



いざく



花いっぱい
汗いっぱい
笑顔いっぱい

<http://www.ed.city.hioki.kagoshima.jp/~izaku/blogn261/blognplus/>

伊作小ブログでは、学校の様子がさらにたくさんご覧いただけます

児童数 236名 電話 099-296-2021

校長余談「台風の日」

最大級の台風8号は各地で災害をもたらした。正直、本校や本市での被害を耳にせず、ほっと安堵した。幼少の頃、夜中に台風がよく上陸した記憶がある。停電は頻繁で懐中電灯とろうそくは欠かせなかった。当時は、板張りの戸板を立てて風雨をしのぐ。戸板の補強をして、台風の過ぎるのをじっと待つ。戸板の隙間から入り込む風とたたきつける雨音が次第に激しくなる。ときに、突風で家が震えるや、「押さー！」の祖父の一声。家族中で戸板を押さえる。「反対へ回れ！」戸板が飛ばされたら、反対側も開けて風を通すのである。風を通さないと、屋根まで持って行かれるからだ。力尽きた頃、静けさの中に澄み渡るような星空を見た。台風の日に入ったからだ。吹き返しに備えて、戸板や突っ張りの補修にかかる大人たちの背中が目に焼き付いている。丈夫な家が変わったが、未だに自然の驚異にはあらがえない。いつの世も「備えあれば憂いなし」である。



27回かめさん祭り

組として、さわやかな汗をかき、豊かな心とたくましい体づくりにチャレンジしてください。ことを期待します。

特に今年、(ま)の項目を重点としていきます。学校では、体力向上を目的に学級独自の「マイクラス運動」に取り組みたいです。夏休みは、ラジオ体操を取り組まれる地域もありかと存じます。是非、ご家庭で「マイファミリー運動」なる組として、さわやかな汗をかき、豊かな心とたくましい体づくりにチャレンジしてください。ことを期待します。

おはようの声ひびく 思いやり育てる やさしいまち
ひろげよう読書 感動あふれる 学びのまち
さわやかな汗 心と体きたえる 健康なまち
まもろうきまり みんなでつくる 安全なまち

明日から、子どもたちは長い夏休みに入ります。一学期を振り返りますと、四回目を迎えた春の運動会を通じ、全校の団結力を高めました。さらに、六月には昨年度から取り組んできた道徳教育の研究を、思いやりカードや標語に記した子どもたちの思い、六年生と一年生の読み聞かせ(リーディングバディ)、保護者の皆さんからいただいた子どもたちの姿、そして二年生と五年生の研究授業等を通じて、子どもたちの姿で、その成果を公開することができました。そのほかにもたくさんの方の行事を行いました。行事を通じて、学習面や生活面における子どもたちの成長著しい姿を見ることができました。ひとえに、保護者や地域の皆様のご理解・ご協力の賜です。ありがとうございました。

成長した子どもたち、楽しみな夏休み！

校長 野間芳人

夏休み くれぐれも交通事故・川や海の事故には気をつけて！

ウミガメの卵 校内のふ化場へ

7月14日(月)に、ウミガメの卵130個を「吹上支所の環境衛生係」の方から、7月16日(水)にも130個を「ウミガメパトロール隊」の福田さんや寺本さん、新堀さんからいただき、4年生が説明を受けた後、校内のふ化場へ移しました。約2か月後に多くのウミガメの赤ちゃんを海に帰してあげられることを願っています。

併せて、大雨の中、ふ化場へ新しい砂を入れてくださった「ツバメ機動建設」の倉園さん方にお礼申し上げます。



PTA資源回収

6月29日(日)、吹上中央公民館駐車場に、多くの新聞紙や空き瓶、ペットボトルなどが集められました。皆様のご協力により無事終了することができました。ありがとうございました。



かめさん祭り

～ウミガメや吹上浜の自然を保護しよう～

このお祭りは、昭和63年から続く伝統行事です。今年、7月4日(金)に実施されました。

体育館では、ウミガメの学習の中心となる4年生が調べた内容をウミガメクイズとして全校に出題、楽しんだ後、ウミガメパトロール員の福田晋拓さんから保護の様子をお聞きました。その後、校庭で吹上音頭を踊り、自作の大きなうちわやプラカードを持って、街頭パレード。沿道で、多くの保護者の皆様のご声援をいただく中、子どもたちは、元気よくウミガメ保護を訴えながら、環境保全の意識を高めていきました。

この模様は、当日の夕方MBCテレビで、また、7月13日(日)の南日本新聞でも紹介していただきました。

今後も継続し、地域ぐるみで一層の自然保護が進められればと考えています。



南薩養護学校との交流

7月2日(水)に5年生が、養護学校を訪問し、交流活動を行いました。子どもたちは、リコーダー演奏やダンスを披露し、準備してきた遊びで打ち解けながら、充実した心の交流の時間をもつことができました。



家庭教育学級

読み聞かせボランティアグループの「ぼけっとファンタジー」の皆さんに親子での読み聞かせについて実演とお話をしていただきました。日置市で進めているおひさま運動とも相まって、読書による心豊かな子どもたちが育てることを願っています。次回は、韓国のおやつづくりを楽しく学ぶ予定です。

